



地方におけるインバウンド増加に対応した交通環境の整備

～北海道十勝地域の外国人観光客向け乗り放題バスチケット導入の取り組み～

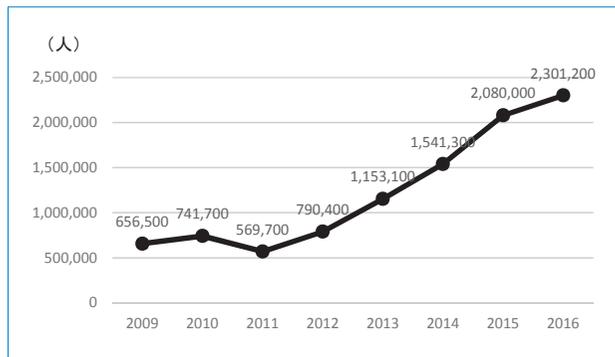
北海道総合政策部交通企画課

北海道におけるインバウンド増加と個人旅行(FIT)^(注1)化

北海道にはアジアの国々を中心に多くの外国人観光客が訪れており、2009年度の65万6千人が2016年度には230万1,200人と、訪日外国人来道者数は大幅に増加しました。

特に北海道の空のゲートウェイである新千歳空港は、世界9つの国・地域と結ばれており、ここから札幌、小樽をはじめ、パウダースノーで有名なニセコエリアなどでの観光周遊が人気となっており、北海道はアジアの中でも一度は訪れてみたい地となっています。

また、初めて北海道を訪れる海外からの観光客に加え、二度、三度の北海道訪問といったリピーターも増えており、まだ訪れたことがない北海道の北部や東部へと個人やグループで旅行を楽しむようになるなど、FIT化が進んでいます。



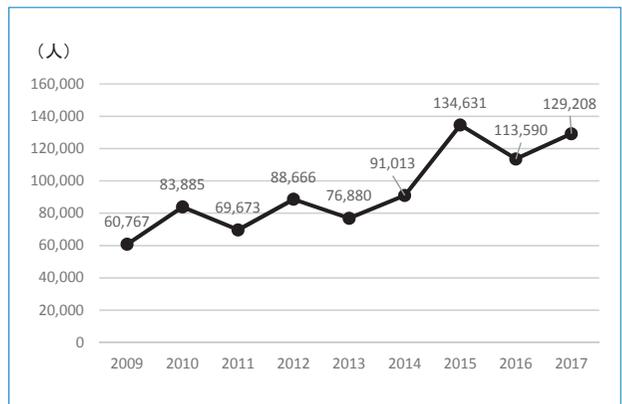
訪日外国人来道者数の推移

外国人観光客の観光目的地への移動円滑化

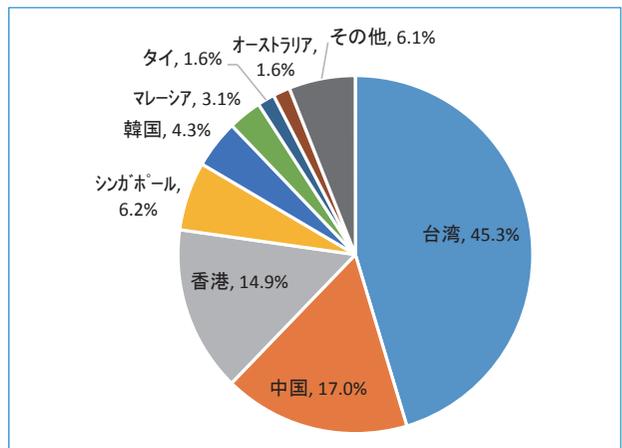
訪日外国人来道者の増加とFIT化が進む中、これまでバスで団体移動していた外国人観光客が、鉄道や航空機、レンタカーなどを乗り継ぎ、お目当ての観光地を訪れる

ようになってきています。

しかし、地理に不慣れな外国人観光客が北海道でレンタカーを運転するのはリスクもあり、特に冬の積雪寒冷の北海道では交通事故の発生など、せっかくの楽しい旅行が台無しになってしまうことも生じています。また中国は国際条約を批准していないため、中国の方は国際免許を使ってレンタカーを運転することができないなど、空港や駅から観光目的地までの二次交通が課題となっています。



訪日外国人 十勝管内宿泊客数の推移



訪日外国人 十勝管内入込客数の内訳

